

2012年3月1日
株式会社カスミ

放射性物質検査機器の変更について

当社はお客様に安心して食品をお買い求めいただくため、本年1月5日より生鮮食品の放射性物質自主検査体制を強化しその結果を公開しております。

当社では予てより精度の高い検査機器への変更を検討しておりましたが、今般、新検査機器が当社グループに導入されましたので、下記の通り3月1日結果公表分より新検査機器での放射性物質検査を開始いたします。新検査機器への変更により核種毎の分析が可能となり、より精度の高い検査が可能となります。

記

◆変更日 2012年3月1日結果公表分

◆変更点

	変更前	変更後
検査方法	CsI シンチレーションスペクトロメータによる検査	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータによる検査
検査項目	・放射性ヨウ素 (I-131) ・放射性セシウム (Cs-134、Cs-137)	
結果表示	核種の合算値を表示	ヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137 の各核種毎の値を表示
検出限界値 (※)	25Bq/kg	3Bq/kg

※検出限界値：測定機器が検出することのできる最低量

以上

《当資料に関するお問い合わせ先》

○お客様窓口：お客様相談(フリーダイヤル)

TEL. 0120-371315(通話料無料 9:00~18:00)